

鼠径ヘルニア修復術を受けられる患者さまへ

様

月日	/	/		/	/
経過	入院日	当日(手術の前)	当日(手術の後)	術後1日目	術後2日目
検体・検査			・手術室で胸・腹部のレントゲンがあります	・採血、胸・腹部のレントゲンがあります	
治療 (処置)	・臍の処置を行います 	・弾性ストッキングをはきます ・点滴を開始します	・心電図の装着・酸素投与を行います ・術後状態に応じて酸素を外します	・歩けるようになれば弾性ストッキングを脱ぎます ・状態に応じて心電図を外します ・点滴を終了します	
薬剤・内服	・現在内服しているお薬は一旦全て預かり薬剤師が確認します	・手術当日に内服が必要な場合は6時頃に服用して頂きます			
活動	・制限はありません	・歩いて手術室に入室します(状態に応じてストレッチャー)	・ベッド上で過ごしていただきます	・制限はありません	→
食事	・21時以降は絶飲食です	・絶飲食です		・状態に応じて食事を開始します	
排泄		・手術室で尿の管が入ります		・尿の管を抜きます	
清潔	・入院前に入浴を済ませて下さい	・入浴は出来ません		・清拭を行います	・創部を防水してシャワーに入れます
説明・指導	・入院生活、入院スケジュール、手術に関連して必要な物品等説明を行います ・手術同意書、説明書をお持ちの方は持参されてください				・退院日は状態に応じて決まります ・お会計は退院前日に概算をお知らせいたします ・退院日の会計、次回外来受診日は当日に事務員がお知らせに伺います ・「傷のケアについて」の紙をお渡しします